

大学院課程時間割表の注釈について

各コース・専攻のページには、「当該コース・専攻で開設している授業科目」及び「他コース・専攻等で開設している科目のうち「当該コースで標準学修課程としている科目」や「当該専攻で他専攻科目もしくは大学院教養・共通科目として指定している科目」が掲載されています。各授業科目の科目区分は「東工大 HP→在学生の方→授業・履修→学修案内等一覧」を参照してください。

【注釈: 共通】

1. ★印の授業科目は原則として英語で講義を行います。

2. O, S, T : 開講するキャンパスを示しています。

例 大岡山キャンパス(O) 講義室 W241

担当教員 Instructor	講義室 Room No.
■ ■ ■ ■ ■ ■	O W241

↑
開講キャンパス

3. ●: 週 2 回以上実施する場合を示しています。

例 ●(Mon・Thu)

4. ○: 複数クォーター連続で開講される場合を示しています。

例 ○(3~4Q)

5. □: 3 時限以上連続で実施される場合を示しています。

6. ▲印の授業科目は国際大学院プログラム学生のみ対象とした科目です。

7. C 印の授業科目は平成31年度創造性を育成する科目です。

8. クラス分けがある場合は科目名の後の【 】内に、クラス名が記載されます。

クラスを区別するため、科目コードには便宜上、連番を付記しています。

例 XXX.X401-01, XXX.X401-02

9. 次のコースの時間割は「複合系コース」のページに掲載されております。

- ・エネルギーコース
- ・エンジニアリングデザインコース
- ・ライフエンジニアリングコース
- ・原子核工学コース
- ・知能情報コース
- ・都市・環境学コース

10. 備考欄に「AGL」と記載されている科目は、学位プログラムとして特別に設けた教育課程の「グローバルリーダー教育課程」に対応した科目を示します。

11. 備考欄に「ACEEES」と記載されている科目は、学位プログラムとして特別に設けた教育課程の「環境エネルギー協創教育課程」に対応した科目を示します。
12. 備考欄に「ACLS」と記載されている科目は、学位プログラムとして特別に設けた教育課程の「情報生命博士教育課程」に対応した科目を示します。
13. 備考欄に「U-ATOM」と記載されている科目は、学位プログラムとして特別に設けた教育課程の「グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント教育課程」に対応した科目を示します。
14. 担当教員欄には、担当教員が複数いる場合、うち2名のみが記載されます。全ての担当教員はOCW上のシラバスにて確認できます。※印は非常勤講師を示します。
15. 講義室欄にCICとある授業科目は、田町キャンパスのキャンパスイノベーションセンターで開講されず。
16. 各コース・専攻の講究、及び「各教員」担当の演習、実験、実習等の時間割については、当該のコース主任・専攻長または指導教員の指示に従ってください。
17. 講義室欄が空白のものは担当教員に問い合わせてください。
18. 修了に必要な単位数や科目の内訳は、入学年度によって、また各コース・専攻によって異なります。履修計画を立てる際には、必ず自分の入学した年度の『大学院学修案内』をよく読んでください。そのうえで、もしわからないことがあれば、指導教員やコース主任・専攻長に確認してください。
19. ◆印の授業科目は、田町キャンパスのキャンパスイノベーションセンターで土曜日に開講します。「開講時間」が平日と異なりますので、下記を参照してください。

【時間割タイムテーブル】

時限	1-2	3-4	5-6	7-8	9-10	11-12
時間	9:00	10:40	13:10	14:50	16:30	18:10
(土曜日)						
	10:30	12:10	14:40	16:20	18:00	19:40

※田町キャンパスのみ適用

【注釈:生命理工学院】

生命理工学コースには、分子生命科学・生体システム・生命情報・生物プロセス・生体分子機能工学の5専攻が開講する選択科目の中にも単位認定される科目(学修案内を参照)があるため、それらの専攻の時間割も参照してください。